

街を歩き野で遊ぶ

大学からフィールドに出ることの可能性

2022/10/8 (土) 13:00~14:30

632教室 (有瀬キャンパス) にて

※要事前登録

人類学の研究でもっとも重要な方法論としてフィールドワークがある。**フィールドワーク**は、単にデータを集めるための社会調査の手法にとどまらず、ここから生まれた**関係性がさまざまな余剰を生み出す**。研究者にとっても学生たちにとっても、その余剰こそが、**知識や創造の源泉**となるのである。ここではそれを「遊び」とよぼう。講演では、「フィールドでいかに関係を作り、いかに遊ぶか」という話をしたい。いいかえれば**スキルからアートへ**だ。やや大げさかもしれないけれど、それが「もう一つの人生を生きる」ということなのだと思っている。



講師 竹川大介 北九州市立大学教授

人類学者・理学博士／ライフワークは「わかるとはなにか」。九州・沖縄・メラネシア島嶼域をフィールドに人類学研究をおこなっている。1996年より北九州市立大学に赴任し、学部学年の枠をこえた自主ゼミ「野研」を運営。奥能登国際芸術祭2017、2020+では、招待作家として学生たちとともにインスタレーション作品を制作。

参加申込

講演会および研究会に参加をご希望の方は、事前の申し込みをお願いいたします。申し込みは参加申込フォーム(Google Forms)、および人文学会HPのメールフォームで受け付けます。

申込先

参加申込フォーム (<https://forms.gle/iinAN3eextHWy3bM7>、QRコード)
人文学会ホームページ (<https://kobegakuin-human.jp/society/>)

申込期間

2022/9/16(金)~10/7(金)

注意点

事前申し込み受付時にお伝えする、「**感染防止対策のためのお願い**」を遵守してください。会場内では検温・マスク着用にご協力いただき、体調不良の場合は参加をお控えください。

